

食材の力にひかれミカン畑へ

東京ではシェアキッチンで月2回ほど料理を振る舞っていました。そこで食材そのものの大切さを実感。納得できる食材を使いたい、いっそ自分で作りたい、と次第に思いが高まり、移住を決意しました。故郷では栽培困難なミカンに挑戦できることも決め手の一つ。現在は西多久町の農家さんから充実した栽培研修を受けています。

将来は自分で栽培した食材を活用して6次産業化や食育活動にも挑戦し、多久のミカンを次の世代につなげていきたいです。

農業を通じて多久の魅力を発信します！



さとう 佐藤 かおりさん

(令和7年12月15日 着任)

農業

ゆかりの地

多久市に来る前:東京都
出身:秋田県

趣味

料理、お菓子作り、ヨガ

多久のお気に入り

西多久町の
ミカン畑から見る景色

特集1

ひうら こうすけ 日浦 宏佑さん

(令和8年5月1日 着任)

農業

ゆかりの地

多久市に来る前:佐賀市

趣味

ランニング

多久のお気に入り

中央公園のグラウンド

育てる喜びを果樹栽培の力に

家庭菜園が好きで、作物が育つ様子に喜びを感じていました。もっと深く農業を学びたいと思いき情報収集を進める中で、果樹農家が抱える後継者不足の課題に着目。子ども頃に体験したミカン狩りの思い出も後押しとなり、果樹栽培の道を選びました。

指導体制が充実した多久市を選び、いよいよ6月から東多久町で研修がスタート。地域のみなさんとの交流も深めながら経験を積み、自分が「おいしい」と思う果物を育てられる農家をめざします。

地域のみなさんとの出会いが楽しみです！



里山との出会いが林業への第一歩

昔から自然が好きで、特に山への憧れを抱いていました。平野部が多い関東で育ったことも、その理由の一つです。自然に囲まれた環境で働けないかと調べる中で「里山」の存在を知り、自然環境の管理や保全への関心が高まって林業の道へ。山々に囲まれた多久の里山風景は新鮮で、大きな魅力を感じています。林業の資格取得や技術はもちろん、地域に根差した林業のあり方も学びながら経験を積み、森林を未来へつなぐ担い手をめざします。

林業

いそだ れい 磯田 怜さん

(令和8年5月1日 着任)

ゆかりの地

多久市に来る前:神奈川県
出身:千葉県・東京都

趣味

食虫植物を育てる、
筋トレ、絵を描く

多久のお気に入り

多久聖廟

憧れの環境で頑張ります！安全第一！

